

公募審査（採択）結果の公表

令和4年6月24日
経済産業省資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名：令和4年度「AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金
（トラック輸送の省エネ化推進事業）」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
パシフィックコンサルタンツ株式会社	8013401001509	4,050,000,000
パシフィックリプロサービス株式会社	4013401004952	

(提案事業者名)

①パシフィックコンサルタンツ株式会社
パシフィックリプロサービス株式会社
②株式会社JTBコミュニケーションデザイン
③株式会社ヒト・コミュニケーションズ

※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

(審査委員属性)

研究機関職員A
研究機関職員B
コンサルタント

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
パシフィックコンサルタンツ株式会社	35	39	42	116
パシフィックリプロサービス株式会社				
AAA	31	37	39	107
BBB	36	30	40	106

提案事業者名	応募資格	提案内容	実施方法	実施体制	実施スケジュール	事業費	業務管理費	合計
パシフィックコンサルタンツ株式会社	適	22	22	33	10	10	19	116
パシフィックリプロサービス株式会社								
AAA	適	21	19	31	10	10	16	107
BBB	適	21	20	26	10	11	18	106

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
パシフィックコンサルタンツ株式会社 パシフィックリプロサービス株式会社	過去事業の実績について分析を行った上での提案となっている。 複数回公募実施の事前周知、申請支援ツールなど、提案者の利便性向上に繋がる。 申請受付システムなどであり、外注することに問題無し。 過去の実績及びその結果分析を行うなどにより、改善・工夫などを十分に検討した提案で、評価できる。 執行事務業務については、前年度の経験から問題ないと判断できる。より多くの活用を促すための、周知方法や周知内容についての新規性がわからなかった。 これまで豊富な経験を有しており、過去のノウハウを活かした事業運営が期待できる。
AAA	他分野での経験を活かして、本事業で効率的に実行できることを期待する。 執行事務業務については、オペレーションの簡素化・標準化に向けて委託先は1社にするなど工夫が必要かと思う。貴社の周知・申請サポートなどにおける強みに特化した人員体制や工夫を検討・PRされるとよいと思う。 制度目的達成をしっかりと認識した提案となっている。 委託先が多いものの、負担などは十分検討されており、現実的。 短期間であることから基本的に前年度を踏襲する提案。 外部有識者の想定もできており、また業界団体との連携も確保済みであり、知見に関しては問題ない。掲げている課題認識等は評価。広報などはもう少し具体化することが必要と考えるが、全般的に実施方法も十分検討されている。
BBB	補助金の交付の経験やコールセンターの経験が豊富であり、ノウハウを活かした事業遂行が期待できる。 執行事務業務については、類似の事業対応の実績があり対応できると判断できる。省エネ効果について、どのような観点で審査をするのかといった点は検討をされるとよろしいかと思う。 オンラインなどを活用するなどの工夫はあるが、特徴といえるほどのものではない。 提案書の審査の内製化との提案に関し、その実施体制に関する説明が十分ではない。 本助成事業の実施に係る知見、経験、ネットワークに係る説明が十分とは言えない。

公募審査（採択）結果の公表

令和4年6月24日
経済産業省資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名：令和4年度「AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金
（ビッグデータを活用した効率的かつ適切な自動車整備による使用過程車の省エネルギー性能維持推進事業）」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
パシフィックコンサルタンツ株式会社	8013401001509	4,050,000,000
パシフィックリプロサービス株式会社	4013401004952	

(提案事業者名)

①パシフィックコンサルタンツ株式会社 パシフィックリプロサービス株式会社
②一般社団法人日本海事協会 一般社団法人温室効果ガス審査協会
③株式会社JTBコミュニケーションデザイン
④株式会社ヒト・コミュニケーションズ

※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

(審査委員属性)

研究機関職員A

研究機関職員B

コンサルタント

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
パシフィックコンサルタンツ株式会社 パシフィックリプロサービス株式会社	34	38	42	114
DDD	34	37	40	111
EEE	36	31	39	106
FFF	36	30	40	106

提案事業者名	応募資格	提案内容	実施方法	実施体制	実施スケジュール	事業費	業務管理費	合計
パシフィックコンサルタンツ株式会社 パシフィックリプロサービス株式会社	適	22	22	34	10	7	19	114
DDD	適	22	20	30	10	10	19	111
EEE	適	21	21	29	10	8	17	106
FFF	適	21	19	27	10	11	18	106

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
パシフィックコンサルタンツ株式会社 パシフィックリプロサービス株式会社	過去事業の実績について分析を行った上での提案となっている。 申請受付システムなどであり、外注することに問題無し。 過去の実績及びその結果分析を行うなどにより、改善・工夫などを十分に検討した提案で、評価できる。 一方で予算に対して業務管理費が縮める割合が高く、工夫の余地はあると考える。 執行事務業務については、前年度の経験から問題ないと判断できる。より多くの活用を促すための、周知方法や周知内容についての新規性がわからなかった。 過去のノウハウを活かし、効率的な事業運営が期待できる。
DDD	掲げている課題認識等は評価。広報などはもう少し具体化することが必要と考えるが、全般的に実施方法も十分検討されている。 専門家、アドバイザーへの業務集中が発生しないような体制の整備を検討いただきたい。 確定監査に重きが置かれ、周知・申請対応等が薄いように感じた。 また、委託先が多く連携に不安を感じる。 執行事務業務については、オペレーションの簡素化・標準化に向けて委託先は1社にするなど工夫が必要かと思う。貴社の周知・申請サポートなどにおける強みに特化した人員体制や工夫を検討・PRされるとよいと思う。
EEE	執行事務業務については、周知・問い合わせ対応・執行事務について各専門組織が対応できると思われる。より多くの事業者を活用いただくための横展開に向けた工夫について検討いただけるとよいかと思う。 オンラインなどを活用するなどの工夫はあるが、特徴といえるほどのものではない。 本事業が想定している事業規模（申請件数、採択件数）の説明が十分とは言えない。交付決定後の実施体制については専門的な知見を有する関係者がアドバイザー的な立場ではなく、より前面に出た方がよいと考える。 コンソーシアムを組むことで、それぞれの強みを活かし、弱みを補填するような体制がとれているため期待できる。
FFF	専門家を配置しているが、数名での体制を整えることで、不在の場合や不測の事態に対応できるものとする。 執行事務業務については、類似の事業対応の実績があり対応できると判断できる。今回、AI・IoT等の導入促進につながるBtoCの最新の知見やノウハウが本事業の執行において活用されることが期待される。 公募の周知に関する説明が十分とは言えない。 事業者から提出されたデータ等の精査を行う体制に関する説明が十分とは言えない。 本助成事業の実施に係る知見、経験、ネットワークに係る説明が十分とは言えない。